

北山中学校・末広中学校

「統合についてのアンケート調査」結果

平成30年5月

小樽市教育委員会

1 調査の概要

1 目的

平成29年度の学校再編に関して、統合から間もなく1年を迎える北陵中学校において、生徒、保護者、教職員を対象に統合に伴う生徒の様子の変化や学校内の活性化などの状況についてアンケート調査を行い、統合による効果や課題を把握し今後の学校再編を進める上での参考とする。

2 対象者

(1) 北陵中学校に在籍する生徒(2年生～3年生)	211人	回答者数 198人	回答率 93.8%
(2) (1)の保護者(家庭実数)	204人	回答者数 148人	回答率 72.5%
(3) (1)の学校に勤務する教職員(校長、教頭を含む)	27人	回答者数 24人	回答率 88.9%

3 実施時期 平成30年2月

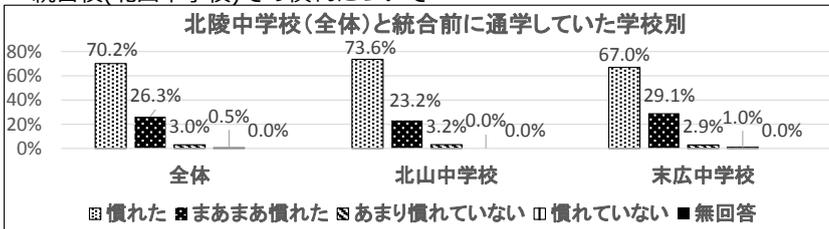
2 生徒へのアンケート結果

質問3 北陵中学校には慣れましたか。

全回答のうち「慣れた」又は「まあまあ慣れた」との回答を合わせると9割強となり、統合後約1年が経過し、新たな学校への慣れを感じる生徒の割合が高い結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	慣れた	139	70.2%	70	73.6%	69	67.0%
	まあまあ慣れた	52	26.3%	22	23.2%	30	29.1%
	あまり慣れていない	6	3.0%	3	3.2%	3	2.9%
	慣れていない	1	0.5%	0	0.0%	1	1.0%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計		198	100%	95	100%	103	100%

■統合校(北山中学校)での慣れについて

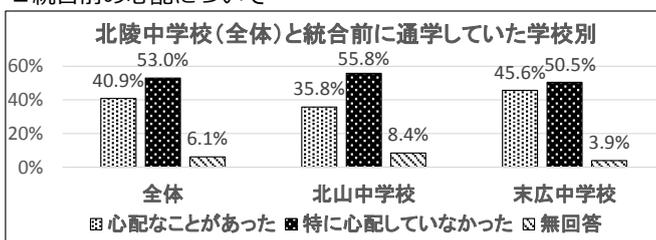


質問4 平成29年4月の統合前に心配していたことはありましたか。

全回答のうち「心配なことがあった」との回答は4割強となり、統合前の通学校別では、末広中学校に通学していた生徒の回答割合が北山中学校に通学していた生徒の回答割合より高い割合となった。「心配なことがあった」の具体的記述では、「新たな交友関係」や「新たな学校生活」「通学距離や通学方法」に関することが挙げられている。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	心配なことがあった	81	40.9%	34	35.8%	47	45.6%
	特に心配していなかった	105	53.0%	53	55.8%	52	50.5%
	無回答	12	6.1%	8	8.4%	4	3.9%
合計		198	100%	95	100%	103	100%

■統合前の心配について



【「心配なことがあった」の具体的記述】

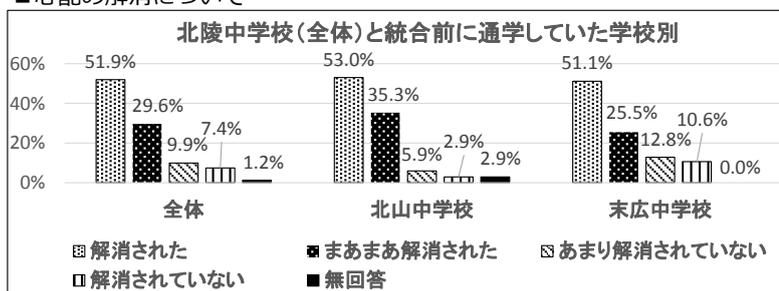
- ・友達ができるか。
- ・仲間はずれにされるのではないか。
- ・人が増えるので、変わることが多くなること。
- ・部活動でチームワークがでるか心配だった。
- ・受験の年なのに、環境が変わって大丈夫なのかと思っていた。
- ・学校の雰囲気や登校方法。
- ・勉強の仕方はどうなるのか
- ・先生方とうまくいかどうか。
- ・成績。
- ・通学の距離。
- ・人が多すぎてバスに乗れるかどうか。

質問5 現在、その心配は解消されていますか。
(質問4で「1 心配なことがあった」と答えた方のみ)

全回答のうち「解消された」又は「まあまあ解消された」との回答を合わせると8割強となり、次第に学校生活に慣れ、新たな友達ができるなどに伴い、心配が解消されていたものと推測される。統合前の通学校別の回答割合は、「解消された」又は「まあまあ解消された」との回答は北山中学校に通学していた生徒で9割弱、末広中学校に通学していた生徒で8割弱となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	解消された	42	51.9%	18	53.0%	24	51.1%
	まあまあ解消された	24	29.6%	12	35.3%	12	25.5%
	あまり解消されていない	8	9.9%	2	5.9%	6	12.8%
	解消されていない	6	7.4%	1	2.9%	5	10.6%
	無回答	1	1.2%	1	2.9%	0	0.0%
	合計	81	100%	34	100%	47	100%

■心配の解消について

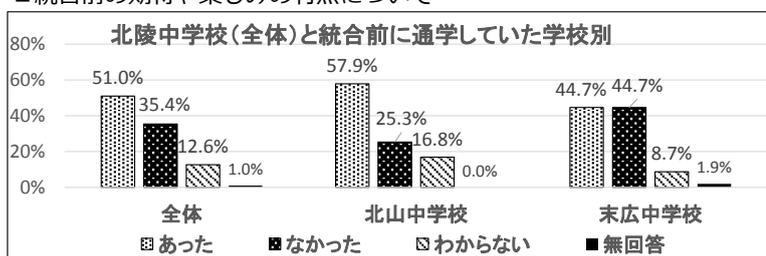


質問6 今回の中学校の統合(北陵中学校の開校)について、期待や楽しみはありましたか。

約半数の生徒が期待や楽しみが「あった」と回答している。統合前の通学校別の回答割合は、北山中学校に通学していた生徒で6割弱であるのに対し、末広中学校に通学していた生徒で5割を下回っており、学校間で差が生じる結果となった。質問4における統合に対する心配などが影響したものと推測される。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	あった	101	51.0%	55	57.9%	46	44.7%
	なかった	70	35.4%	24	25.3%	46	44.7%
	わからない	25	12.6%	16	16.8%	9	8.7%
	無回答	2	1.0%	0	0.0%	2	1.9%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

■統合前の期待や楽しみの有無について



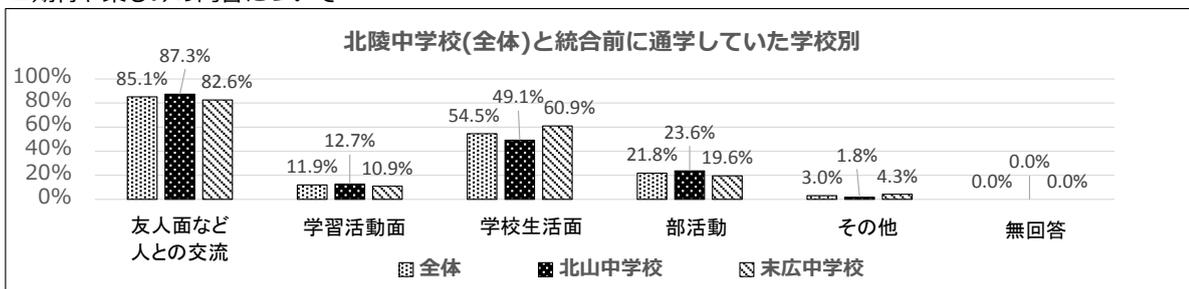
質問7 期待や楽しみはどのような内容でしたか。 ※複数回答
(質問6で期待や楽しみが「1 あった」と答えた方のみ)

全回答者のうち「友人面などの人との交流」との回答が8割強と最も多く、次いで「学校生活面（学校行事、学級・学年の活動など）」「部活動」「学習活動面（授業や成績など）」の順となり、統合前の通学校別の回答割合でも、同様の結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	友人面など人との交流	86	85.1%	48	87.3%	38	82.6%
	学習活動面（授業や成績など）	12	11.9%	7	12.7%	5	10.9%
	学校生活面（学校行事、学級・学年の活動など）	55	54.5%	27	49.1%	28	60.9%
	部活動	22	21.8%	13	23.6%	9	19.6%
	その他	3	3.0%	1	1.8%	2	4.3%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■期待や楽しみの内容について



【「その他」の具体的記述】

- ・スキー学習が楽しみだった（3年生はなかったからショックでした）。

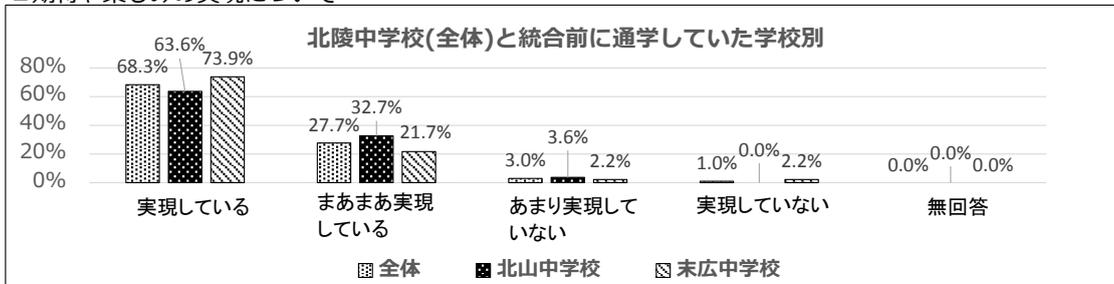
質問8 期待や楽しみは実現しましたか。 ※複数回答
(質問6で期待や楽しみが「1 あった」と答えた方のみ)

全回答者のうち「実現している」との回答が7割弱、「まあまあ実現している」との回答が3割弱となっており、統合後、多くの生徒が新たな友人との交流や学校行事などを通じて、期待や楽しみを実現させていったものと推測される。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	実現している	69	68.3%	35	63.6%	34	73.9%
	まあまあ実現している	28	27.7%	18	32.7%	10	21.7%
	あまり実現していない	3	3.0%	2	3.6%	1	2.2%
	実現していない	1	1.0%	0	0.0%	1	2.2%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■期待や楽しみの実現について



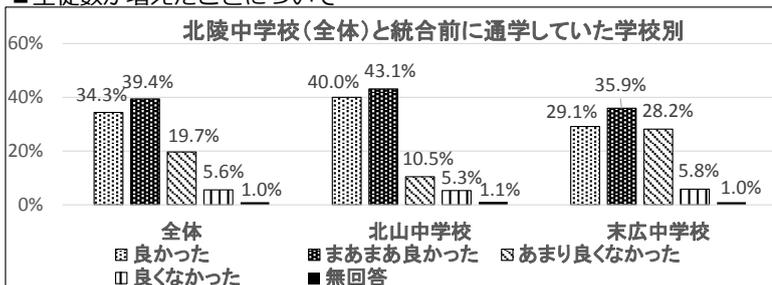
質問9 北陵中学校は、統合により生徒の人数が増えましたが、そのことについてどう思いますか。

全回答のうち「良かった」又は「まあまあ良かった」との回答を合わせると7割強となり、概ね円滑な統合であったと推測される。

統合前の通学校別の回答割合は、北山中学校に通学していた生徒は8割強であるのに対し、末広中学校に通学していた生徒は6割強となり、学校間で差が生じる結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良かった	68	34.3%	38	40.0%	30	29.1%
	まあまあ良かった	78	39.4%	41	43.1%	37	35.9%
	あまり良くなかった	39	19.7%	10	10.5%	29	28.2%
	良くなかった	11	5.6%	5	5.3%	6	5.8%
	無回答	2	1.0%	1	1.1%	1	1.0%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

■生徒数が増えたことについて



質問10 生徒の人数が増えたことで、交友関係などは変わりましたか。 ※複数回答

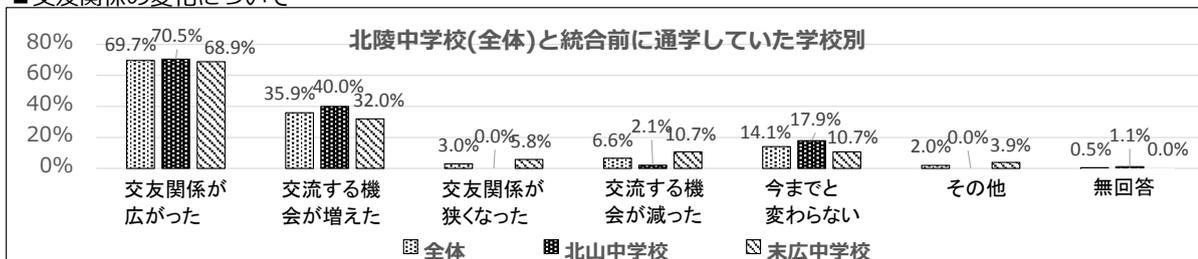
全回答者のうち「交友関係が広がった」との回答が約7割、「交流する機会が増えた」との回答が4割弱であり、統合後の生徒の交流が概ね円滑に行なわれ、交友関係が広がったものと推測される。

統合前の通学校別の回答割合は、「交友関係が狭くなった」又は「交流する機会が減った」との回答は末広中学校に通学していた生徒が北山中学校に通学していた生徒より高い結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	交友関係が広がった	138	69.7%	67	70.5%	71	68.9%
	交流する機会が増えた	71	35.9%	38	40.0%	33	32.0%
	交友関係が狭くなった	6	3.0%	0	0.0%	6	5.8%
	交流する機会が減った	13	6.6%	2	2.1%	11	10.7%
	今までと変わらない	28	14.1%	17	17.9%	11	10.7%
	その他	4	2.0%	0	0.0%	4	3.9%
	無回答	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■交友関係の変化について



【「その他」の具体的記述】

- ・いろいろと面倒くさいことが多くなった気がする。
- ・交友関係が浅くなった。

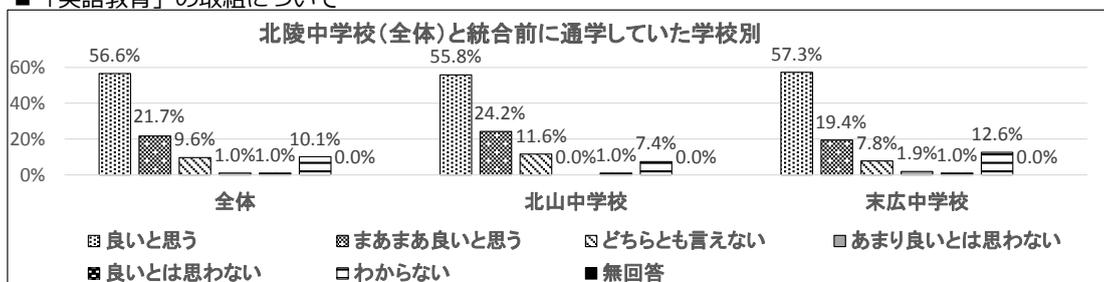
質問 1 1 北陵中学校では、新しい学校づくりとして、「英語教育」「ふるさと教育」「命の教育」の3つの特色ある教育活動を進めています。こうした学校としての取組について、どのように思いますか。

全回答のうち「良いと思う」又は「まあまあ良いと思う」との回答は、(1)「英語教育」が8割強、(2)「ふるさと教育」が6割強、(3)「命の教育」が7割強となり、いずれも新しい学校づくりの特色として多くの生徒に肯定的に受け止められていることが伺える。他方では「わからない」との回答も1～2割見られることから、より理解を図ることが必要であると考えられる。

(1) 「英語教育」

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良いと思う	112	56.6%	53	55.8%	59	57.3%
	まあまあ良いと思う	43	21.7%	23	24.2%	20	19.4%
	どちらとも言えない	19	9.6%	11	11.6%	8	7.8%
	あまり良いとは思わない	2	1.0%	0	0.0%	2	1.9%
	良いとは思わない	2	1.0%	1	1.0%	1	1.0%
	わからない	20	10.1%	7	7.4%	13	12.6%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

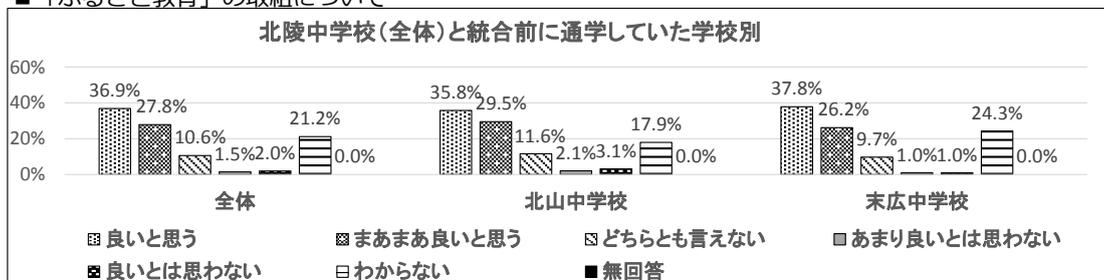
■ 「英語教育」の取組について



(2) 「ふるさと教育」

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良いと思う	73	36.9%	34	35.8%	39	37.8%
	まあまあ良いと思う	55	27.8%	28	29.5%	27	26.2%
	どちらとも言えない	21	10.6%	11	11.6%	10	9.7%
	あまり良いとは思わない	3	1.5%	2	2.1%	1	1.0%
	良いとは思わない	4	2.0%	3	3.1%	1	1.0%
	わからない	42	21.2%	17	17.9%	25	24.3%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

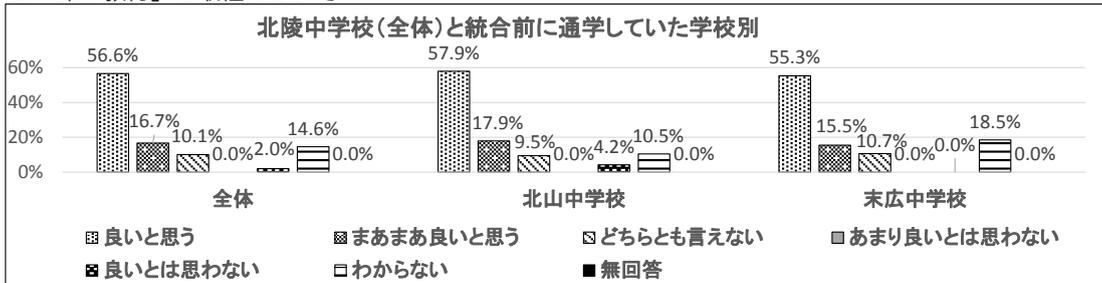
■ 「ふるさと教育」の取組について



(3) 「命の教育」

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良いと思う	112	56.6%	55	57.9%	57	55.3%
	まあまあ良いと思う	33	16.7%	17	17.9%	16	15.5%
	どちらとも言えない	20	10.1%	9	9.5%	11	10.7%
	あまり良いとは思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	良いとは思わない	4	2.0%	4	4.2%	0	0.0%
	わからない	29	14.6%	10	10.5%	19	18.5%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

■ 「命の教育」の取組について



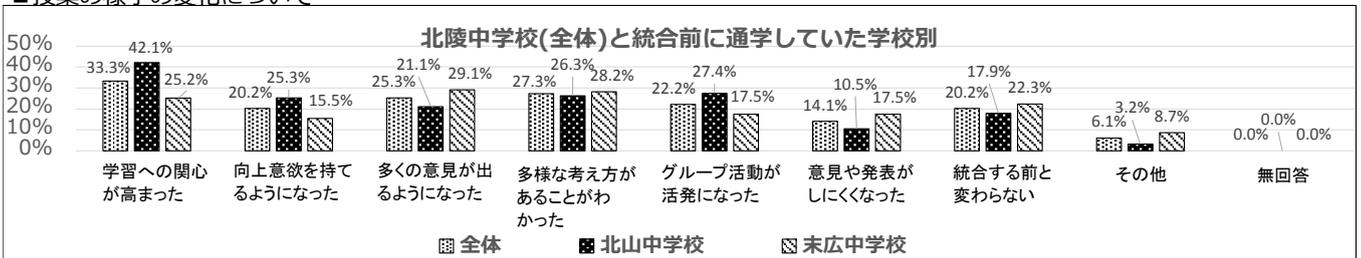
質問 1 2 北陵中学校での授業の様子をどのように感じていますか。 ※複数回答

全回答者のうち「学習への関心が高まった」との回答が3割強、「多様な考え方があったことがわかった」との回答が3割弱、「多くの意見が出るようになった」又は「グループ活動が活発になった」との回答がそれぞれ2割強となり、新しい学校づくりの取組のなかで授業が活性化しているものと推測される。他方では「統合する前と変わらない」との回答が約2割、「意見や発表がしにくくなった」との回答が1割強あるため、今後も生徒が発表しやすい環境づくりに努めることが必要と考えられる。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	学習への関心が高まった	66	33.3%	40	42.1%	26	25.2%
	向上意欲を持てるようになった	40	20.2%	24	25.3%	16	15.5%
	多くの意見が出るようになった	50	25.3%	20	21.1%	30	29.1%
	多様な考え方があったことがわかった	54	27.3%	25	26.3%	29	28.2%
	グループ活動が活発になった	44	22.2%	26	27.4%	18	17.5%
	意見や発表がしにくくなった	28	14.1%	10	10.5%	18	17.5%
	統合する前と変わらない	40	20.2%	17	17.9%	23	22.3%
	その他	12	6.1%	3	3.2%	9	8.7%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■ 授業の様子の変化について



【「その他」の具体的記述】

- ・うるさくて集中しづらくなった。
- ・楽しさがないし、先生もかなり変わったから授業わかりづらい。
- ・学習へのやる気をなくした。つまらなくなった。

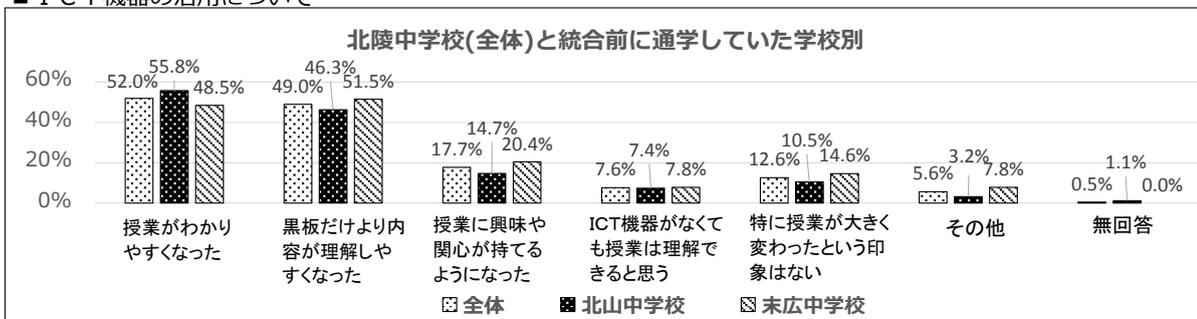
質問 13 北陵中学校では、ICT機器（50インチテレビ、実物投影機）を活用した授業が行われていますが、こうした機器の活用で、授業はわかりやすくなりましたか。 ※複数回答

全回答者のうち「授業がわかりやすくなった」又は「黒板だけより内容が理解しやすくなった」との回答がそれぞれ5割前後「授業に興味や関心が持てるようになった」との回答が2割弱となり、ICT機器の活用が授業のわかりやすさに結び付いたものと推測される。

北陵中学校	全体		統合前の学校による区分			
	回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
			回答数	構成比	回答数	構成比
授業がわかりやすくなった	103	52.0%	53	55.8%	50	48.5%
黒板だけより内容が理解しやすくなった	97	49.0%	44	46.3%	53	51.5%
授業に興味や関心が持てるようになった	35	17.7%	14	14.7%	21	20.4%
ICT機器がなくても授業は理解できると思う	15	7.6%	7	7.4%	8	7.8%
特に授業が大きく変わったという印象はない	25	12.6%	10	10.5%	15	14.6%
その他	11	5.6%	3	3.2%	8	7.8%
無回答	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■ ICT機器の活用について



【「その他」の具体的記述】

- ・とてもいいと思う。
- ・角度によって見つらい。

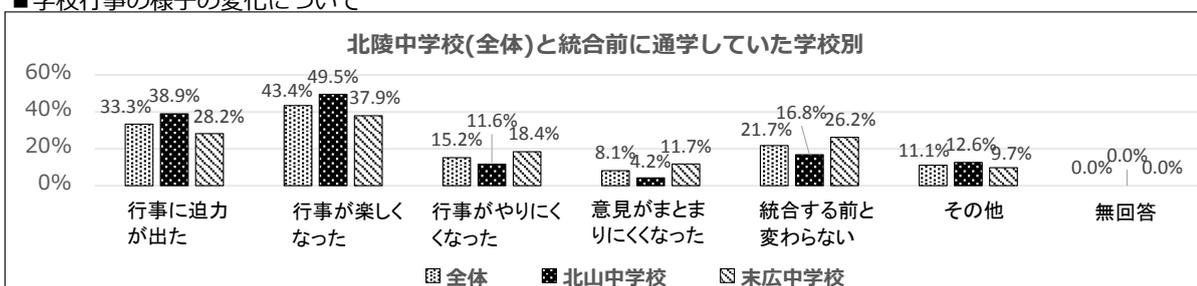
質問 14 北陵中学校では、文化祭や体育大会などの学校行事の様子は変わりましたか。 ※複数回答

全回答者のうち「行事が楽しくなった」との回答が4割強、「行事に迫力が出了」との回答が3割強となり、生徒数の増加に伴い学校行事が活発化したものと推測される。他方では「統合する前と変わらない」又は「行事がやりにくくなった」との回答がそれぞれ2割前後あり、「意見がまとまりにくくなった」との回答が1割弱あるため、今後も行事運営の円滑化が図られるように配慮が必要と考えられる。

北陵中学校	全体		統合前に通学していた学校による区分			
	回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
			回答数	構成比	回答数	構成比
行事に迫力が出了	66	33.3%	37	38.9%	29	28.2%
行事が楽しくなった	86	43.4%	47	49.5%	39	37.9%
行事がやりにくくなった	30	15.2%	11	11.6%	19	18.4%
意見がまとまりにくくなった	16	8.1%	4	4.2%	12	11.7%
統合する前と変わらない	43	21.7%	16	16.8%	27	26.2%
その他	22	11.1%	12	12.6%	10	9.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■ 学校行事の様子の変化について



【「その他」の具体的記述】

- ・良くなった。
- ・前のほうが自由で楽しかった。
- ・もっとみんなで楽しみたいのに、少し自由が減った気がする。

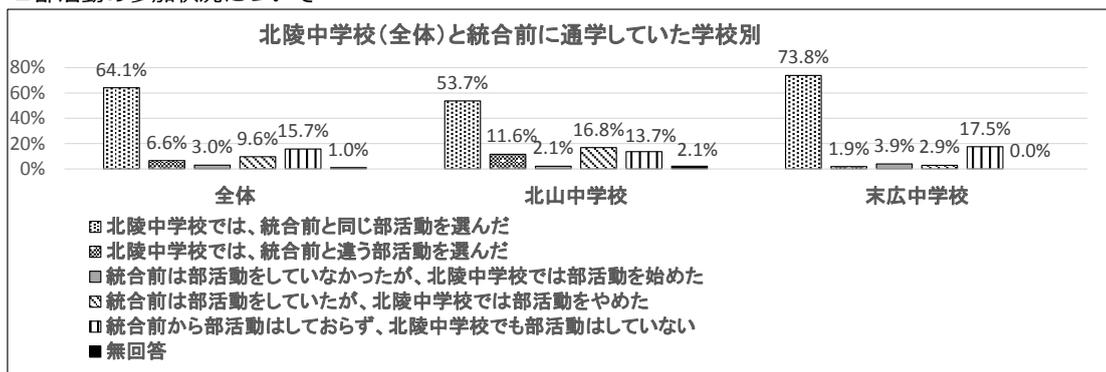
質問 15 北陵中学校では、統合前に（以前の中学校で）入部していた部活動と同じ部活動を選びましたか。

全回答の7割強が部活動に参加していると回答し、そのうち「北陵中学校では、統合前と同じ部活動を選んだ」との回答が6割強となり、大半の生徒が統合前の学校と同じ部活動を継続した結果となっている。

統合前の通学校別では、「北陵中学校では、統合前と違う部活動を選んだ」又は「統合前は部活動をしていたが、北陵中学校では部活動をやめた」との回答では北山中学校に通学していた生徒の回答割合が高くなったが、統合に際して部活動を精選した影響によるものと推測される。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
回 答	北陵中学校では、統合前と同じ部活動を選んだ	127	64.1%	51	53.7%	76	73.8%
	北陵中学校では、統合前と違う部活動を選んだ	13	6.6%	11	11.6%	2	1.9%
	統合前は部活動をしていなかったが、北陵中学校では部活動を始めた	6	3.0%	2	2.1%	4	3.9%
	統合前は部活動をしていたが、北陵中学校では部活動をやめた	19	9.6%	16	16.8%	3	2.9%
	統合前から部活動はしておらず、北陵中学校でも部活動はしていない	31	15.7%	13	13.7%	18	17.5%
	無回答	2	1.0%	2	2.1%	0	0.0%
合計		198	100%	95	100%	103	100%

■部活動の参加状況について



質問 16 北陵中学校での部活動の様子について、どのように感じていますか。 ※複数回答

(質問15で「1 北陵中学校では、統合前と同じ部活動を選んだ」、「2 北陵中学校では、統合前と違う部活動を選んだ」、「3 統合前は部活動をしていなかったが、北陵中学校では部活動を始めた」と答えた方のみ)

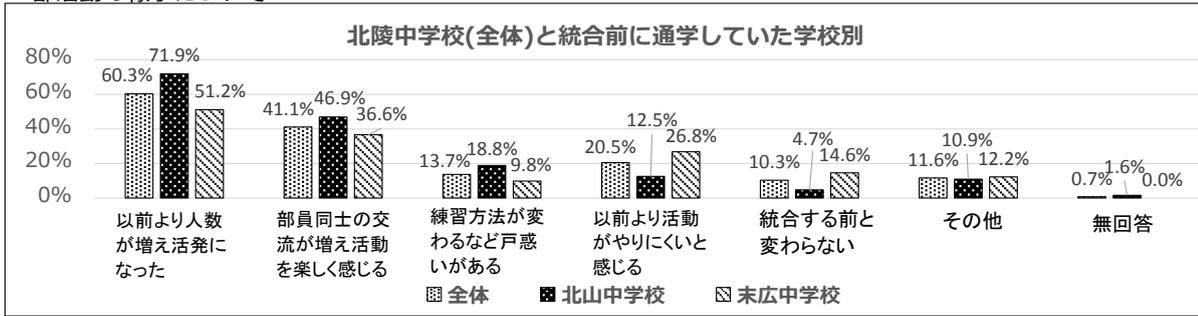
全回答者のうち「以前より人数が増えて活発になった」との回答が約6割、「部員同士の交流が増え活動を楽しく感じる」との回答が4割強となり、大半の生徒が生徒数の増加によって部活動が活性化すると評価していることが伺える。他方では「以前より活動がやりにくいと感じる」との回答が約2割、「練習方法が変わるなど戸惑いがある」との回答が1割強となっていることから、今後も部活動の円滑化が図られるように配慮が必要と考えられる。

統合前の通学校別では、「以前より人数が増え活発になった」又は「部員同士の交流が増え活動を楽しく感じる」との回答では北山中学校に通学していた生徒の回答割合が末広中学校に通学していた生徒の回答割合より高い結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
回 答	以前より人数が増え活発になった	88	60.3%	46	71.9%	42	51.2%
	部員同士の交流が増え活動を楽しく感じる	60	41.1%	30	46.9%	30	36.6%
	練習方法が変わるなど戸惑いがある	20	13.7%	12	18.8%	8	9.8%
	以前より活動がやりにくいと感じる	30	20.5%	8	12.5%	22	26.8%
	統合する前と変わらない	15	10.3%	3	4.7%	12	14.6%
	その他	17	11.6%	7	10.9%	10	12.2%
	無回答	1	0.7%	1	1.6%	0	0.0%

注)いずれも、回答者数全体に占める回答数の割合で表示

■部活動の様子について



【「その他」の具体的記述】

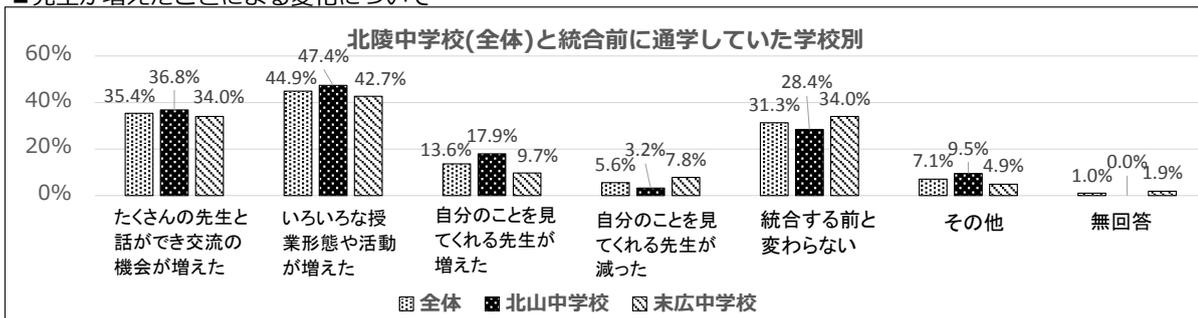
- ・先生との意見に食い違いがある。
- ・部活が多すぎる（1週間でやる回数）。
- ・自由すぎる時があつて、少しうるさかった。
- ・先生やその他の部活動にかかわる大人が変わり、いろいろあつて少し困った。
- ・あまり楽しいと思わなくなった。

質問 17 北陵中学校では、先生の人数が増えましたが、先生が増えたことで変わったことはありますか。 ※複数回答

全回答者のうち「いろいろな授業形態や活動が増えた」との回答が4割強、「たくさんの先生と話ができて交流の機会が増えた」との回答が4割弱、「自分のことを見てくれる先生が増えた」との回答が1割強となり、統合による教職員数の増加を肯定的に受け止めているものと推測される。他方では「統合する前と変わらない」との回答が3割強、「自分のことを見てくれる先生が減った」との回答が1割弱あることから、今後も生徒と教職員間のコミュニケーションが図られるよう配慮が必要と考えられる。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	たくさんの先生と話ができて交流の機会が増えた	70	35.4%	35	36.8%	35	34.0%
	いろいろな授業形態や活動が増えた	89	44.9%	45	47.4%	44	42.7%
	自分のことを見てくれる先生が増えた	27	13.6%	17	17.9%	10	9.7%
	自分のことを見てくれる先生が減った	11	5.6%	3	3.2%	8	7.8%
	統合する前と変わらない	62	31.3%	27	28.4%	35	34.0%
	その他	14	7.1%	9	9.5%	5	4.9%
	無回答	2	1.0%	0	0.0%	2	1.9%

■先生が増えたことによる変化について



【「その他」の具体的記述】

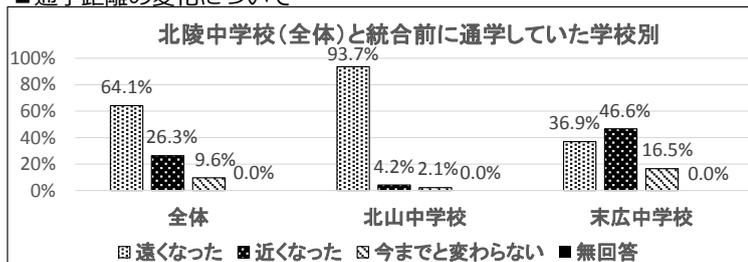
- ・いろいろな先生と話せて楽しい。
- ・自分の理解者が増えた。
- ・すごく大好きな先生ができた。でも、苦手な先生もできた。
- ・先生が変わってわからなくなった教科が出てきた。

質問 18 北陵中学校まで通う距離は、統合する前に比べて変わりましたか。

全回答者のうち「遠くなった」との回答は6割強となり、統合前の通学校別では、北山中学校に通学していた生徒の9割強が「遠くなった」、末広中学校に通学していた生徒の5割弱が「近くなった」と回答している。統合校の位置を旧手宮西小学校としたことや校区の拡大に伴い通学距離が変動したことが影響した結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	遠くなった	127	64.1%	89	93.7%	38	36.9%
	近くなった	52	26.3%	4	4.2%	48	46.6%
	今までと変わらない	19	9.6%	2	2.1%	17	16.5%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

■通学距離の変化について

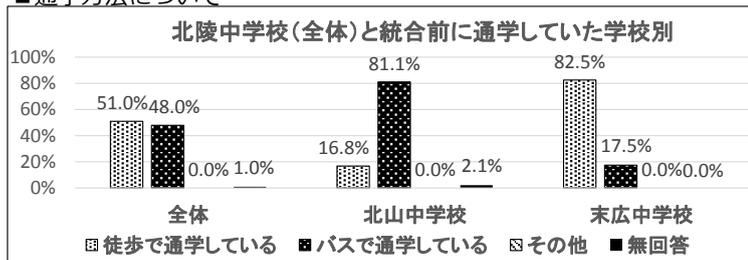


質問 19 保護者等の車による送り迎えを除いて、基本的な通学方法はどういう方法ですか。

「徒歩で通学している」との回答と「バスで通学している」との回答がほぼ5割ずつとなり、統合前の通学校別では、北山中学校に通学していた生徒の8割強が「バスで通学している」、末広中学校に通学していた生徒の8割強が「徒歩で通学している」と回答している。前問と同様に、校区での統合中学校の位置が影響した結果となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回	答	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
	徒歩で通学している	101	51.0%	16	16.8%	85	82.5%
	バスで通学している	95	48.0%	77	81.1%	18	17.5%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	無回答	2	1.0%	2	2.1%	0	0.0%
	合計	198	100%	95	100%	103	100%

■通学方法について



質問 2 0 通学する距離が変わったことについてどのように思っていますか。

(質問 1 8 で通う距離が「1 遠くなった」又は「2 近くなった」と答えた方のみ)

「通学時間及び通学距離」に関することが最も多く、次いで「バス通学」に関すること、さらに「通学路」に関することなどについて回答が示された。

- ・朝の時間に余裕を持って準備できるようになった。
- ・今までよりも早い時間に家を出なくてははいけないし、バスを2本も乗るので前よりは学校へ行くのが大変になった。
- ・学校に朝行くのに約40分くらいかかってとても大変だし、重いものを背負っているのととても疲れる。
- ・近くなったので早く登校することができ、安全だなと思いました。
- ・中学生からバス通学することは大変だと思うが、高校生活の練習になって良いと思う。
- ・バスが1時間に2本しかないので、乗り過ぎたら30分以上待たなければならないので、寒いし帰る時間が遅くなり大変。
- ・バスが混んでいたりして、大変になった。
- ・できればスクールバス出してほしい。
- ・バス代援助範囲をもう少し増やしてほしい。
- ・道が狭く、車が危ない。
- ・平日の部活後の帰り道が暗くて困っている。
- ・疲れるが、友人と話す時間が増えた。

質問 2 1 学校の統合に当たって、教育委員会では学校施設の整備や教育活動をより充実させる取組を進めていますが、統合前と比べてどんな変化を感じているかを御自由に記入してください。

「学校の施設・設備」について充実が図られた旨の意見が最も多く、次いで「学校生活」に関すること、さらに「授業」に関することなどについて変化を感じる旨の回答が示された。

- ・統合前と比べて校舎がきれいになったので、快適に学校生活を送れるようになりました。
- ・冬も暖かくなった。
- ・トイレがきれいになった。
- ・教室や体育館が広くなり、生活しやすくなった。
- ・テレビ、パソコン、実物投影機は先生が指をさしたい場所を全員で共有でき、インターネットからの資料を使えたりして良かった。
- ・テレビが来て授業がよりわかりやすくなったが、人数が多い分、机と机の間が狭くなり、移動しづらい。
- ・冬は乾燥がひどいので、クラスに加湿器付けてほしい。
- ・人が多くなったり、各学校で違うことがあると思った。
- ・人数が増えて意見が上手く出るようになった。
- ・授業がわかりやすくなった。
- ・数学でクラス分けをすること。
- ・周りがうるさくなって、少し疲れたこともあったけど、今は少しずつ慣れている。
- ・北陵中学校になって友達が増えて楽しくなったけど、友達とのめごとが多くなったし、行事は前の学校のほうが楽しかった。前の学校のほうが良かった。
- ・先生とのコミュニケーションが減った。生徒の話を、あまり聞いてくれなくなったと思う。
- ・校則が厳しくなった気がする。
- ・もう少し子供のために道路、歩道をきれいにしてほしい。
- ・バスの本数は少ないし、寒い中、待たたりする時間があるので、そういうところはまったく改善されていないと思う。
- ・とても良いと思う。
- ・特に変化は感じていません。

3 保護者へのアンケート結果

回答のあった保護者の状況 (質問1～質問2)

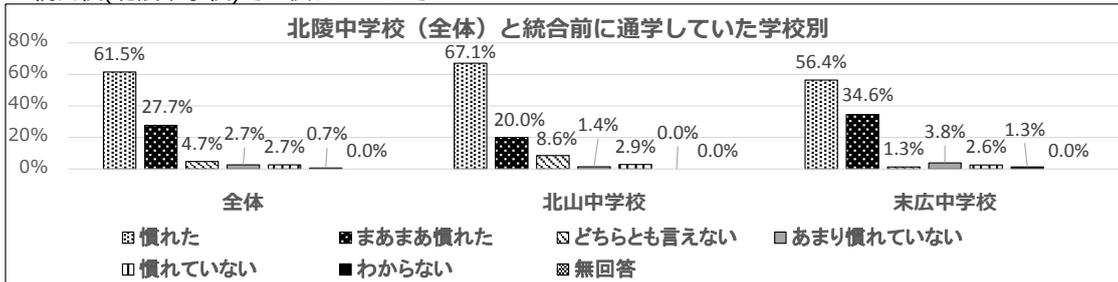
現在の学校		保護者の 実数	生徒の在籍学年			合計
統合前に通っていた学校			1年	2年	3年	
北陵 中 学 校	北山中学校	70	1	29	43	73
	末広中学校	78	1	37	42	80
	その他の小学校	0	0	0	0	0
	合計	148	2	66	85	153

質問3 お子さんは北陵中学校には慣れたように感じますか。

全回答のうち「慣れた」又は「まあまあ慣れた」との回答を合わせると約9割となり、統合前の通学校別では、両校ともほぼ同様の回答割合となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	慣れた	91	61.5%	47	67.1%	44	56.4%
	まあまあ慣れた	41	27.7%	14	20.0%	27	34.6%
	どちらとも言えない	7	4.7%	6	8.6%	1	1.3%
	あまり慣れていない	4	2.7%	1	1.4%	3	3.8%
	慣れていない	4	2.7%	2	2.9%	2	2.6%
	わからない	1	0.7%	0	0.0%	1	1.3%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

■統合校(北陵中学校)での慣れについて

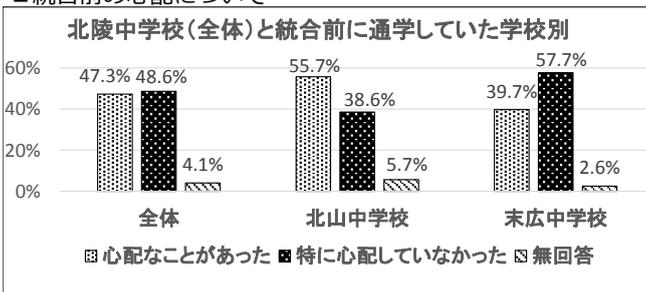


質問4 平成29年4月の統合前に心配されていたことはありましたか。

全回答のうち「心配なことがあった」との回答が5割弱となった。統合前の通学校別では、北山中学校に通学していた生徒の保護者の回答割合が末広中学校に通学していた生徒の保護者の回答割合より高い結果となった。「心配していたこと」の具体的な記述では「新たな交友関係」や「通学距離や通学方法」に関することが挙げられている。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	心配なことがあった	70	47.3%	39	55.7%	31	39.7%
	特に心配していなかった	72	48.6%	27	38.6%	45	57.7%
	無回答	6	4.1%	4	5.7%	2	2.6%
合計		148	100%	70	100%	78	100%

■統合前の心配について



【「心配していたこと」の具体的記述】

- ・人数が増えることによって、友達との関係がどうなるのか心配だった。
- ・他校の生徒と仲良くできるかと、受験生なので学力の面の心配がありました。
- ・通学距離が以前と比べ倍以上になり、徒歩通学でもあったので、部活帰りなど心配だった。
- ・バス通学で、通学時間が長くなること。
- ・統合の年が3年生になる時だったため、受験に対する配慮がしっかりできるのか心配でした。
- ・勉強の進み具合が学校で違うことがあったりで、勉強がついていけるか心配だった。

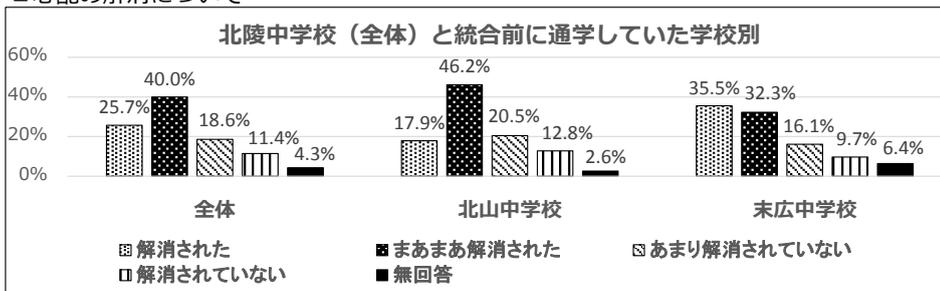
質問5 現在、その心配は解消されていますか。

(質問4で「1 心配なことがあった」と答えた方のみ)

全回答のうち「解消された」又は「まあまあ解消された」との回答を合わせると7割弱となり、統合前の通学校別でもほぼ同様の回答割合となった。また、「解消されていない」又は「あまり解消されていない」との回答を合わせると3割となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	解消された	18	25.7%	7	17.9%	11	35.5%
	まあまあ解消された	28	40.0%	18	46.2%	10	32.3%
	あまり解消されていない	13	18.6%	8	20.5%	5	16.1%
	解消されていない	8	11.4%	5	12.8%	3	9.7%
	無回答	3	4.3%	1	2.6%	2	6.4%
	合計	70	100%	39	100%	31	100%

■心配の解消について

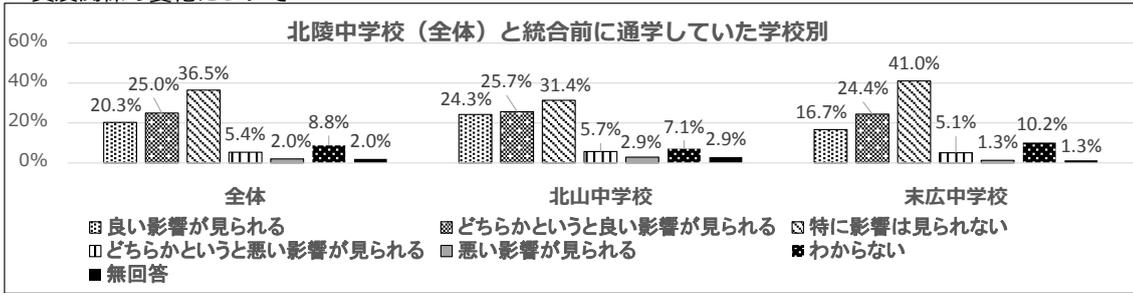


質問6 平成29年4月の統合でお子さんの交友関係に影響がありましたか。

全回答のうち「良い影響が見られる」又は「どちらかというが良い影響が見られる」との回答を合わせると5割弱となり、生徒数の増加などによる交友関係の変化を保護者が肯定的に受け止めている結果であると推測される。また、「悪い影響が見られる」又は「どちらかという悪い影響が見られる」との回答を合わせると1割弱となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良い影響が見られる	30	20.3%	17	24.3%	13	16.7%
	どちらかというが良い影響が見られる	37	25.0%	18	25.7%	19	24.4%
	特に影響は見られない	54	36.5%	22	31.4%	32	41.0%
	どちらかという悪い影響が見られる	8	5.4%	4	5.7%	4	5.1%
	悪い影響が見られる	3	2.0%	2	2.9%	1	1.3%
	わからない	13	8.8%	5	7.1%	8	10.2%
	無回答	3	2.0%	2	2.9%	1	1.3%
合計	148	100%	70	100%	78	100%	

■交友関係の変化について



【「思われた理由」についての具体的記述】

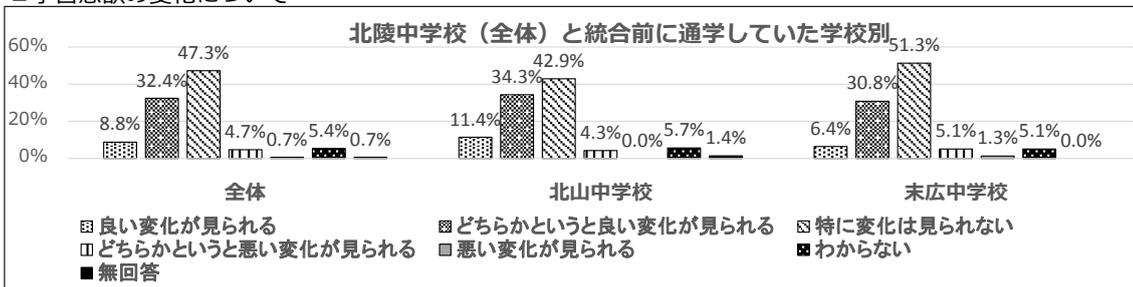
- ・人数が増えたおかげで、気の合う友達ができた。
- ・新しい友達ができ、視野が広がった感じがします。
- ・勉強のできる友達が多くなったのか、刺激を受けているように見える部分もあった。
- ・部活に関して良いライバルが部内にできて、やる気が見えた。
- ・最初は不安でいっぱいだったようですが、修学旅行や生徒会などを通じて統合した他の中学校の生徒だった人とも少しずつ仲良くなり、交友関係も広がったようで、たくさんの人と知り合えるのは良かったと話していました。
- ・良い部分も悪い部分も半分だと思う。
- ・交友関係に大きな変化は見られなかった。
- ・友達の名前が1名しか出てこない。本人はコミュニケーションが苦手なため。
- ・交友関係のトラブルがあり。

質問 7 平成 29 年 4 月の統合以降、お子さんの学習への意欲に変化は見られますか。

全回答のうち「特に変化は見られない」との回答が5割弱と最も多いが、「良い変化が見られる」又は「どちらかという」と良い変化が見られる」との回答を合わせると4割強となっており、学校の教育活動の取組が生徒の学習意欲向上に結びついたとの評価につながったものと推測される。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		未広中学校	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
回 答	良い変化が見られる	13	8.8%	8	11.4%	5	6.4%
	どちらかという良い変化が見られる	48	32.4%	24	34.3%	24	30.8%
	特に変化は見られない	70	47.3%	30	42.9%	40	51.3%
	どちらかという悪い変化が見られる	7	4.7%	3	4.3%	4	5.1%
	悪い変化が見られる	1	0.7%	0	0.0%	1	1.3%
	わからない	8	5.4%	4	5.7%	4	5.1%
	無回答	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

■学習意欲の変化について



【「変化」についての具体的記述】

- ・学校での授業が楽しく、「わかる」ことがうれしいので、いろいろなことを吸収したいようだ。
- ・数学は超苦手なので、能力に応じてクラスに分かれているのが、わかりやすいようです。
- ・数学の授業のように習熟度別にすることで「ついていかなければ」という気持ちになり、意欲というよりは「やらなければ」という気持ちを持つことができたと思う。
- ・勉強を教えてくれる親切な友達ができのおかげで、自学できるように。
- ・周りの友達にも引っ張られ、勉強する気持ちが高まったように思う。
- ・先生たちの指導が変わり、やる気が出た教科も増えました。
- ・前より勉強がわからないと言うようになった。

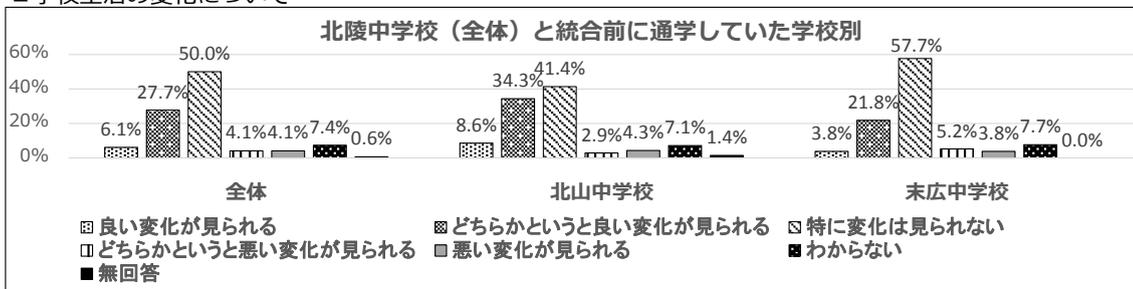
質問8 平成29年4月の統合以降、お子さんの学校生活について、変化は見られましたか

全回答のうち「特に変化は見られない」との回答が5割と最も多いが、次いで「良い変化が見られる」又は「どちらかというが良い変化が見られる」との回答を合わせると3割強となっており、保護者が統合後の学校生活における生徒の変化について一定の評価をしていることが伺える。

統合前の通学学校別では、末広中学校に通学していた生徒の保護者の回答割合は「特に変化は見られない」との回答が6割弱となっているが、北山中学校に通学していた生徒の保護者の回答割合は「良い変化が見られる」又は「どちらかというが良い変化が見られる」との回答を合わせると4割強となり、「特に変化は見られない」との回答割合を上回っている。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良い変化が見られる	9	6.1%	6	8.6%	3	3.8%
	どちらかというが良い変化が見られる	41	27.7%	24	34.3%	17	21.8%
	特に変化は見られない	74	50.0%	29	41.4%	45	57.7%
	どちらかというが悪い変化が見られる	6	4.1%	2	2.9%	4	5.2%
	悪い変化が見られる	6	4.1%	3	4.3%	3	3.8%
	わからない	11	7.4%	5	7.1%	6	7.7%
	無回答	1	0.6%	1	1.4%	0	0.0%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

■学校生活の変化について



【「変化」についての具体的記述】

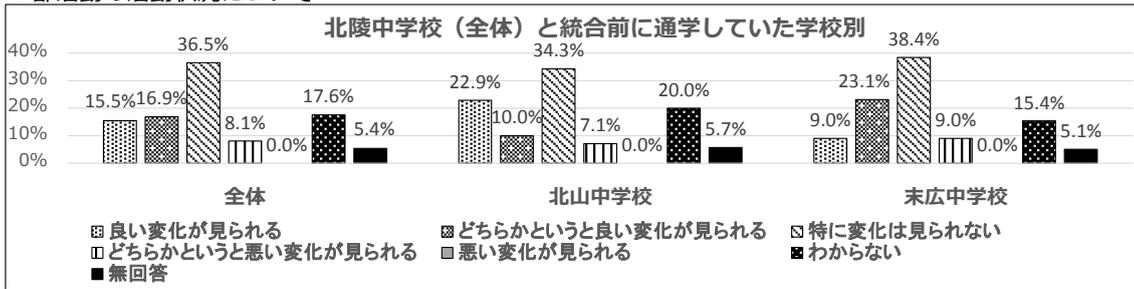
- ・時間をとて守るようになったり、提出物などきちんと出すように心がけたりと、前の学校でもきちんとしてましたが統合してからさらにきちんとする努力が、生活面でたくさん増えたように思います。
- ・よく歩くようになった（バスが嫌いなので、必然的に帰りは歩く）。健康的には良いかも。
- ・早寝、早起き。
- ・本人の性格が明るくなった。
- ・遊びに出ることが多くなった。
- ・クラスの絆を強く感じる。
- ・統合以降も自分のペースで学校生活を送っているように見えるので、特に気になる変化は見られない。
- ・通学時間が長いため、それだけで疲れる。
- ・楽しい学校生活ではない。クラス替えをしてほしい。

質問9 平成29年4月の統合以降、部活動の活動状況についてお子さんに変化は見られましたか。

全回答のうち「特に変化は見られない」との回答が4割弱と最も多いが、次いで「良い変化が見られる」又は「どちらかというが良い変化が見られる」との回答を合わせると3割強となっており、保護者が統合後の部活動による生徒の変化について一定の評価をしていることが伺える。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良い変化が見られる	23	15.5%	16	22.9%	7	9.0%
	どちらかというが良い変化が見られる	25	16.9%	7	10.0%	18	23.1%
	特に変化は見られない	54	36.5%	24	34.3%	30	38.4%
	どちらかというが悪い変化が見られる	12	8.1%	5	7.1%	7	9.0%
	悪い変化が見られる	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	わからない	26	17.6%	14	20.0%	12	15.4%
	無回答	8	5.4%	4	5.7%	4	5.1%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

■部活動の活動状況について



【「変化」についての具体的記述】

- ・部員数が増えたため、切磋琢磨していると考えます。
- ・今までは同学年の仲間がいませんでしたが、同学年の仲間ができたことで、ライバル心を持つことや励ましあうことや協力し合うことができるようになってきたように思います。
- ・部活ができたことで、毎日練習するようになった。楽しかったと本人も言っている。
- ・3年生だったので、短い期間ではあったようですが、人数が急に増え少し戸惑いもあったように感じました。みんなで助け合いもして新しい仲間ができてうれしかったようにも見受けられ、良かった面もたくさんあったようです。
- ・統合できたことによって、今まで部活扱いだったのが部活となり、先生がついて成績が伸びている。
- ・部活の先生が変わり、練習内容も変わり、大変だったように思います。
- ・休み等少なく、夜も帰りが遅い。冬季くらいは、少し早く帰宅できるのでは。

質問 10 統合により通学する中学校の位置が変わりましたが、お子さんの通学の状況についてどうお考えですか。

「通学時間及び通学距離」に関する回答が最も多く、次いで「バス通学」に関する回答、さらに「通学路」に関する回答などについての回答が示された。

【「日ごろ、考えられていること」についての具体的記述】

- ・通学のための時間がとられる。
- ・通学時間が長くなった分、道中何か危険なことがないか多少心配になります。
- ・以前よりも近くなり、本人も安心しているようです。
- ・20分以上、出発時間が遅くなり朝の用意に十分時間が費やせられるため、余裕が持てている。
- ・学校は少し遠くなりましたが、自分なりに時間のかかり方、乗り物のマナーなどが学べるのが良かったです。
- ・教科書類が重い。歩く距離が長いので大変。
- ・最初は一般の方と同じバスに乗るということで、本当に間に合うか、バスに乗れるのか不安でしたが、今は慣れてきて、バスのマナーを守る勉強にもなるので、今は良かったと思います。
- ・バスの時間が決まっているので、1本乗り過すと30分バス停で待っていないといけなくなるのは子供にとってどうかと思います。
- ・スクールバスがあると良い。
- ・バスの待ち時間、時間のロスを感じます。また、土日のバス助成がないことで、遠くまで歩いて通って部活に行っている子もいます。土日の子供たちの歩いている姿が、いたたまれないことがあります。少し考えてほしいと思います。
- ・バスが大変混雑しており、バスのことをもう少し市は検討すべきだと思う。
- ・通学状況が良くなり、良かったと思う。
- ・急な坂がないだけ楽になったかも。
- ・朝は明るいので気にはならないが、夕方（特に冬）はあまり人通りの多い道ではないので、少し帰りが遅くなり暗くなると心配です。
- ・子供たちが多く通る道なのに、除雪、排雪ができておらず危険。
- ・友達と一緒に楽しいようで、登下校をそれほど苦にしている様子はない。
- ・4月当初は大変そうでしたが、慣れてきたら楽しそうに行ってます。

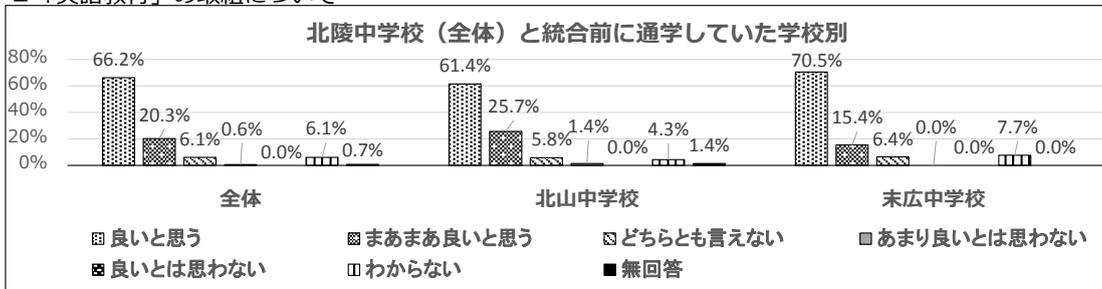
質問 1 1 北陵中学校では、新しい学校づくりとして、「英語教育」「ふるさと教育」「命の教育」の3つの特色ある教育活動を進めています。こうした学校としての取組について、どのように思いますか。

全回答のうち「良いと思う」又は「まあまあ良いと思う」と回答した割合は（1）「英語教育」では9割弱、（2）「ふるさと教育」では7割強、（3）「命の教育」では8割弱となっており、多くの保護者が特色ある教育活動を評価していることが伺える。

(1) 「英語教育」

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良いと思う	98	66.2%	43	61.4%	55	70.5%
	まあまあ良いと思う	30	20.3%	18	25.7%	12	15.4%
	どちらとも言えない	9	6.1%	4	5.8%	5	6.4%
	あまり良いとは思わない	1	0.6%	1	1.4%	0	0.0%
	良いとは思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	わからない	9	6.1%	3	4.3%	6	7.7%
	無回答	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

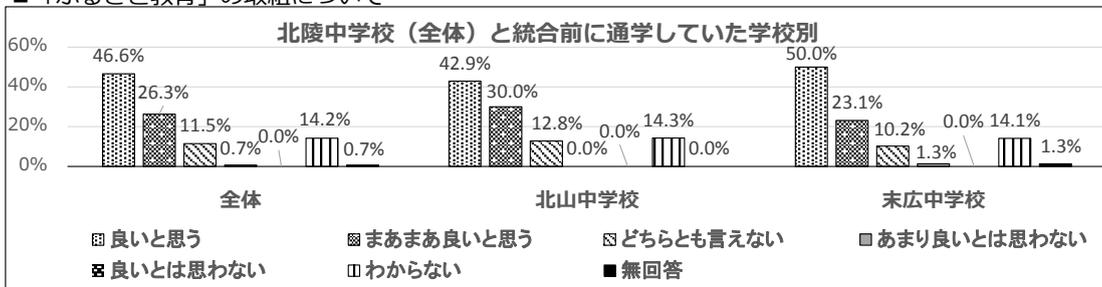
■ 「英語教育」の取組について



(2) 「ふるさと教育」

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		末広中学校	
回 答	良いと思う	69	46.6%	30	42.9%	39	50.0%
	まあまあ良いと思う	39	26.3%	21	30.0%	18	23.1%
	どちらとも言えない	17	11.5%	9	12.8%	8	10.2%
	あまり良いとは思わない	1	0.7%	0	0.0%	1	1.3%
	良いとは思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	わからない	21	14.2%	10	14.3%	11	14.1%
	無回答	1	0.7%	0	0.0%	1	1.3%
合計	148	100%	70	100%	78	100%	

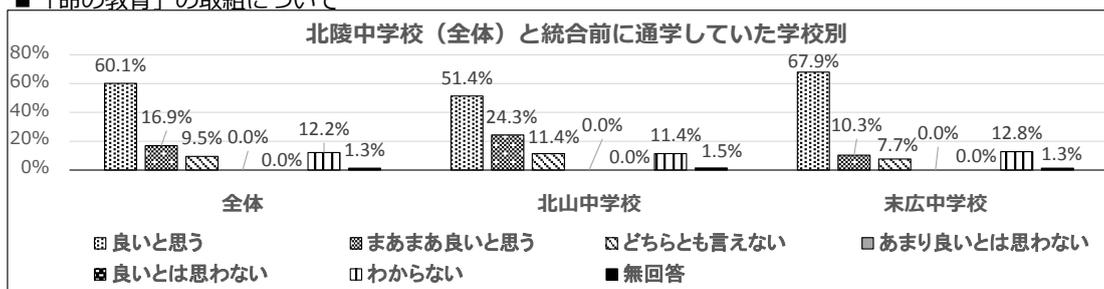
■ 「ふるさと教育」の取組について



(3) 「命の教育」

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		未広中学校	
回 答	良いと思う	89	60.1%	36	51.4%	53	67.9%
	まあまあ良いと思う	25	16.9%	17	24.3%	8	10.3%
	どちらとも言えない	14	9.5%	8	11.4%	6	7.7%
	あまり良いとは思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	良いとは思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	わからない	18	12.2%	8	11.4%	10	12.8%
	無回答	2	1.3%	1	1.5%	1	1.3%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

■「命の教育」の取組について

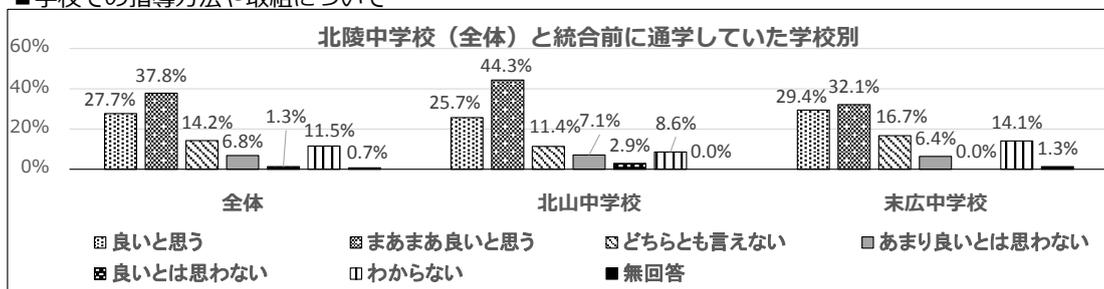


質問 12 北陵中学校では、子どもたちが目標や希望を持ちながら日々登校できる学校になるように教職員は子どもたちを伸ばす指導の共通実践に努めています。お子さんの様子などから、学校での指導方法や取組などについては、どのように思いますか。

全回答のうち「良いと思う」又は「まあまあ良いと思う」との回答を合わせると7割弱となり、教職員の共通した指導方法などが保護者から評価された結果であると推測される。また、「良いとは思わない」又は「あまり良いとは思わない」との回答を合わせると1割弱となった。

北陵中学校		全体		統合前に通学していた学校による区分			
		回答数	構成比	北山中学校		未広中学校	
回 答	良いと思う	41	27.7%	18	25.7%	23	29.4%
	まあまあ良いと思う	56	37.8%	31	44.3%	25	32.1%
	どちらとも言えない	21	14.2%	8	11.4%	13	16.7%
	あまり良いとは思わない	10	6.8%	5	7.1%	5	6.4%
	良いとは思わない	2	1.3%	2	2.9%	0	0.0%
	わからない	17	11.5%	6	8.6%	11	14.1%
	無回答	1	0.7%	0	0.0%	1	1.3%
	合計	148	100%	70	100%	78	100%

■学校での指導方法や取組について



質問 1 3 学校の統合に当たって、教育委員会では学校施設の整備や教育活動をより充実させる取組を進めていますが、統合前と比べて教育環境の変化などについて感じていることを御自由に記入してください。

「交友関係や学校生活」に関することが最も多く、次いで「学校の施設・設備」に関すること、さらに「授業」に関することなどについて変化を感じる旨の回答が示された。

- ・人数が増えたことによって、部活動も活気が出たと思います。
- ・すぐく一生懸命な担任の先生に受け持たれることで、子供の心に変化がありました。この先生で良かったと思える先生に出会えたことに、親子ともに感謝しています。そんな先生を増やしてほしい。
- ・教師の人数が増え、多くの大人（教育者）と接し、自ら考える機会が増えているように感じる。
- ・先生との距離が遠くなったような気がする。
- ・学校がとてもきれいで、勉強する環境はすごく良いと思います。
- ・図書館が充実。子供も喜んでいきます。親も利用したいくらいです。
- ・教室の空気の流れが悪いらしく、冬場教室がとても乾燥しているみたいです。何か対応してほしいです。
- ・北陵塾（※）を利用するようになったので良くなったと思う。
※北陵塾…放課後や長期休業期間中に学習室を開設し、生徒の学習を教職員やボランティアが支援する制度
- ・生徒数が増えたことにより教員の数も増えたため、いろいろな教員と接することができるようになった。そのため、以前のように1人で複数の教科を担当することがなくなり、担当教科を専門教師が教えることができています。
- ・勉強面で少しわからないところが出てきている。
- ・授業中、うるさくて集中できないようです。
- ・通学時間が長くなり、カバンも重たい。とても疲れる。冬もバスが来なくて辛いらしい。
- ・外部との関係が開放的になって感じが良い。
- ・整備などハード面よりも、教育を通して社会や人との付き合い方など学べれば良いと考えています。
- ・前のほうが良かったと思うことが多いような気がするので、今の学校のほうが良いなと思えるようになってほしい。

質問 1 4 教育委員会では、これまで学校再編について、新しい学校づくりを念頭に置いて推進してきました。学校再編についての御意見がありましたら御自由に記入してください。

「通学」に関することが最も多く、次いで「新しい学校づくり」に関することなどについての回答が示された。

- ・統合校になると距離が遠くなるご家庭も多くなります。通いやすい環境を整えるのも必要かと思います。
- ・たとえ中学生で体力はついてはいるとはいえ、10kg近いカバンを持ち部活動の荷物を持つての通学は、子供たちにとって大きな負担になっていると思います。通学するうえで子供たちの負担を少しでも減らしてほしい。
- ・子供の人数が少ないので統合は仕方ないと思いますが、部活などで土日（毎週）の交通費が援助されないのはおかしいと思います。援助されないのであれば平日以外の部活はなくしたほうが良いと思います。
- ・もう少し中央バスと協力して、スムーズにバス通学できるようにしてほしい。
- ・子供たち中心で、楽しかったと思えるような学校生活が送れたら、何も言うことはありません。
- ・新しい学校づくり→目新しい取組に感じる。それよりも基本的なこと、学力・人間力・社会化等、元々取り組んでいてできていないことをしっかり取り組んでほしいと思います。
- ・いろいろ大変ですが、やはり人数が多いほうが良いと思いました。
- ・表面的なことばかり良くしようとしているようにしか感じない。子供をもっとよく見てほしい。

4 教職員アンケートの結果

回答のあった教職員の状況 (質問1)

現在の勤務校	統合前の勤務校			合計
	北山中学校	末広中学校	その他の中学校	
北陵中学校	11	7	6	24

質問2 北陵中学校の統合前と統合当初に比べ、生徒の様子に変化はありましたか。

統合校（北陵中学校）への慣れ、友人関係、授業や部活動、学校行事における様子などの観点から、良い点や課題と思われる点をお答えください。

「統合校への慣れ」については、当初は不安を感じる生徒が徐々に慣れていった様子や、学年間で生徒に対照的な傾向はありながらも全体としては良い方向に進んでいる状況についての回答などがあった。

「友人関係」については、生徒は新しい人間関係を前向きに捉え、交友関係を広める様子についての回答などがあった。

「授業や部活動、学校行事における様子」については、多くの生徒がまじめに授業や学校行事などに取り組む様子や、部活動では部員数が増え活動が活発化した状況についての回答などがあった。

「その他」については、生徒が統合校にスムーズに慣れる上で、北山中学校及び末広中学校での統合前の取組や、両校から多くの教職員が統合校に配属となったことがプラスになっているとの回答などがあった。

観点	回答
統合校への慣れ	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は不安に考えている生徒、新しい友達ができ落ち着かない生徒が見られたが、徐々に慣れた生徒が多く見られた。 ・新しい学校、職員への新鮮味があり、プラスの影響が大きかったと思う。 ・3年生が安心して部活動、進路実現できるよう最大限の人的配置を優先したことにより、非常に落ち着いた学校生活を送っている。2年生は、前の学校でどの生徒も学校への帰属意識が高かったこともあり、3年生とは対照的に統合を否定的に捉える傾向が見られるが、学校全体としては良い方向に進んでいると判断する。 ・慣れつつあるがどの子も旧出身校を常に引きずっているような気がする。 ・2年目以降に今の緊張感をつなげていきたいところである。適度な緊張感が残っているので。
友人関係	<ul style="list-style-type: none"> ・どの生徒も新しい人間関係が生まれたことを前向きに捉えている。 ・良い刺激となっている。 ・予想していたよりも子供たちは友好的につながりを持っている。 ・統合して、交友関係はすぐに広がっている様子があった。お互いに当初は緊張感があった。 ・2クラスが3クラスになり、2年も3年もクラス替えになり、友人関係が広がり良かったと思われる。 ・更に頑張ろうとする姿が見受けられるようになった。 ・統合当初は、末広・北山それぞれの交流が少なかったが、慣れてくるにつれて末広・北山ということに関係なく人間関係を作っていった。 ・統合によって、限られた人間関係から解放された生徒の笑顔が多く見られて良かったと思う。 ・新たな人間関係の中で、仕切り直すことができた生徒が多かった。 ・今現在でもなかなかじめない子供はいます。
授業や部活動、学校行事における様子	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒がまじめに授業を受けている。学校行事や部活動に積極的に取り組んでおり多くの場面で活躍が見られた。 ・授業については、3年生はほぼ受験に向けて授業を大切にしている生徒が多く見られた。 ・部活の部員も増え、活動が活発になり、中体連等で結果も出せて良かったと思う。 ・3年生については落ち着いたように思う。統合前年秋より合同練習を行い、スムーズな流れで練習ができたと思う。 ・若干の授業規則に差異はあったと思うが、新統合校ということから生徒間は上手く行事や部活動も作っていたと思われる。 ・異文化コミュニケーションのため、育ち方や環境の違いに驚きや刺激、時に疑問や不満などを感じたことと思う。教師側も一つ一つ確認したり、決めたりしながら何とか進めてきたところ。初年度は、何も無いところから手探りでとにかく話し合ってきた。 ・授業では、統合前の各学校のやり方などで戸惑いがあり、部活動なども各学校で当然ながら違いがあり、当初は戸惑いがあった。 ・楽しみながらやっている子もいれば、前のままが良かったと頑なな様子の生徒も。 ・人数が増えたことにより、1校での単独チームが成立した部もあり、その点は良い。人数が増えたことのメリットはあるが、活動場所が圧倒的に不足。環境整備をきちんとしてほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒ができるだけスムーズに統合校に慣れることができたのは、統合前の北山と末広での取組などがあってこそだと思う。人事面でも両校からの先生が、北陵に多く異動したことがプラスになっていると思う。 ・中学校、小学校のカラーが違いすぎる。やっぱりすり合わない部分や、譲りたがらない面も多々見られた。

質問3 統合前や統合当初と比較しての皆さんの業務の変化についてお聞きします。

今回の統合で、教職員数は以前よりも増えていきます。これらによる学級経営や学校行事及び特別活動の運営、校務分掌などへの影響について、良い点や課題と思われる点をお答えください。

「学級経営」については、組織的な学級経営がなされている状況や、担任をフォローする支援体制の重要性について、新しい取組が増えたことにより業務量が増えているとの回答などがあつた。

「学校行事や特別活動の運営」については、全てを一から立ち上げることや、両校の特色を生かすなどの調整を行うことの難しさについての回答などがあつた。

「校務分掌」については、組織的に分掌業務が遂行されている状況や、加配教員の配置による良い影響についての回答がある一方で、新たな取組により人員が増えても業務は増えているとの回答などがあつた。

「教科担任」については、同教科の先輩教員から学べることが多くとても助かっている、教科部会があることで授業作りの力が伸びているとの回答や、人員の増加により時数などの負担は減ったとの回答などがあつた。

「その他」については、統合初年度の業務量の多さについての回答などがあつた。

観点	回答
学級経営	<ul style="list-style-type: none"> 各学年主任が学年内の学級経営の状況を常に把握し、組織的な経営ができています。しかし、学級経営は担任の人間力が一番の力となりますので、そこをいかにフォローできるか、全体の支援体制が大切。 とにかく担任は生徒の状況をつかむのに大変だったと思う。しっかり担任をバックアップできる副担任を各学年に配置する必要があると感じた。 学年としてまとまりのある各学級経営が、6～8名の学年スタッフによってまわせるのはありがたいです。 副担2人は、体制的に望ましい。 新しい取組が増えて、子供たちは力をつけていますが、業務量が多く勤務時間内ではさばけない。 今年度担任になったため比較できないが、1年間という期間ではできなかったことがあつた。 統合初年度でたくさんの仕事量から、生徒とゆっくり語る時間を生み出すのに苦慮していたように思う。 学校の生活ルールなど、試行錯誤しながらの学級運営となった。基盤がしっかりするまで、まだ時間がかかると思われる。
学校行事や特別活動の運営	<ul style="list-style-type: none"> 事前の準備はしてきているが、両校の特色を生かし、違いをなるべく最小にし、企画運営するのは大変だった。 新しいことを行おうと活気がある。 初年度にしては、スムーズだった。 初年度のゼロから作る業務を考えると、今の人数でようやく機能しているレベルだと考えます。 初年度ということで様々なことがあり、実際のところ生徒と共に活動したかった場面で、十分な時間が取れなかった。 良くも悪くも、新しい学校ということで、すべてが新しい行事なので手探り状態でやっていくしかなかった。 学校行事なども精選していかなければ、教師も生徒も負担が大きいと思う。 行事の実施時期については、改善する必要がある行事もある。
校務分掌	<ul style="list-style-type: none"> 校務規定を定め、各部長、学年主任が学校運営の柱となし、組織的な業務が遂行されている。定例の各学年部会、分掌部会を経て職員会議の流れも、教頭、主幹教諭のリードでスムーズに進められている。 加配があることで、建設的に分掌業務にあたる（気持ちの）余裕があります。 統合前から新しい学校に向けた分掌体制をしたので、良かったと思われる。 分掌部会などを開催できるし、アドバイスをもらえとてもありがたい。 新設校ということで、新しい取組なども増え、人員は増えても教員への負担も増えていると思う。あらゆる部分で基盤ができていくまでは大変だと思う。
教科担任	<ul style="list-style-type: none"> 同じ教科の先輩教員から、授業の進め方など、学べることが多く、とても助かっている。 教科部会が開けることで、授業作りの力が伸びている。 美術、技術、音楽以外は複数いるので、常に相談しながら進めている。 時数などについての負担は、人員が増えたおかげで減ったと思う。 最低でも開校1年目は、免外の教員が出ないような教員配置をお願いします。できれば2年目も。 学年の中で教科担任をそろえる方が良い。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 教員は増えましたが、1年目ということもあり、やることが多く人手が足りず、時間もかかったので更なる人手が必要だと思った。 統合準備委員会等で事前に様々な用意をしているが、開校してから新たに決めなければならないこと等が多々あつた。人が増えて助かりましたが、やはり大変な1年だった。今後も統合校には、教員数を手厚くしてもらいたいと思う。

質問4 小樽市教育委員会では、新しい学校づくりを念頭に学校再編を進めています。学校再編や今回の学校の統合についての御意見がありましたら、御自由に記入してください。

「新しい学校づくり」や「教職員の業務」に関すること、また、「生徒の通学」や「学校施設」に関することについての回答が多く見られた。

- ・小学校から中学校へのギャップと違う。途中で違う2つの学校が1つになることでの2、3年生のギャップを少なくする必要あり。特に学習の決まりや生活の決まりについて、「新しい学校になってからこう決まりが変わります」ではなく、統合数年前から「新しい学校になるので現段階からこういった理由で統合相手校と同じ決まりでやっていきます」とした方が良いと思う。統合年前年から取り組み、ギャップを極力少なくしたい。
- ・統合する学校からは、各々同じ数の教員が異動して来たほうが良いと思う（できる限り）。また、各学年にいた先生方が、統合校でもその学年に配置できるようになると生徒も安心できるのではないかと思う。そのため、前年度から見通しを持った人事を行う必要があると思う。
- ・統合は大変だが、しっかりとしたベクトルを持てば、学校改善にはとても有効。
- ・前向きな発想の統合は良いと思います。
- ・個人的に統合には、3年間の時間は必要だと感じた。今回のような同規模校の統合は、閉校・統合・通常と3つの業務を行わなければならない、時間と労力が必要。一部の人だけが忙しい思いをするのではなく、学校全体での取組と市教委の理解と協力がなくては新しい学校づくりは進まないと思う。
- ・校区が広くなると、登下校、特に下校時の安全確保が課題となります。
- ・施設設備の充実が、これ程までに子供たち、保護者の意識を変えるのかと実感している。
- ・統合前に新校舎の見学を実施したことは良かった。